Panasonic

取扱説明書

保管用

高天井用照明器具
（一般屋内用）

品番	光色	配光	適合オプション
NNY20563	昼白色	中角	NNY28465（側面ガード） NNY28460（下面ガード） NNY28461（拡散パネル付下面ガード）
NNY20566		広角	

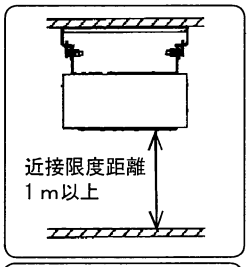
・器具の取りつけには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

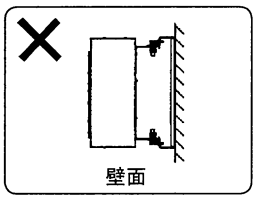
施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

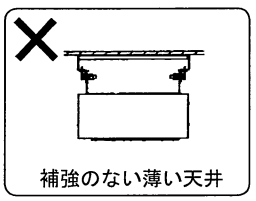
安全に関するご注意

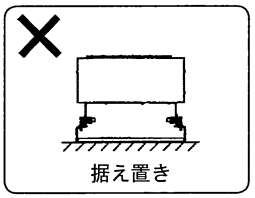
⚠警告

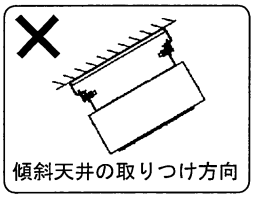
●施工は、取扱説明書にしたがい、確実に行う。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
●被照射面は１ｍ以上離す。火災の原因となります。
●下向き専用器具です。壁面取りつけ、補強のない薄い天井面への取りつけ、
据え置き取りつけはしないでください。火災・感電・落下の原因となります。
●傾斜天井（０°～３０°）に取りつける場合は、指定方向以外に取りつけない。
不備があると器具落下の原因となります。
●接地工事（Ｄ種接地工事）を確実に行う。
接続に不備があると、感電の原因となります。【電気設備技術基準】
●器具の改造および構成部品（ＬＥＤ、電源部など）の交換はしない。
火災・感電・落下の原因となります。

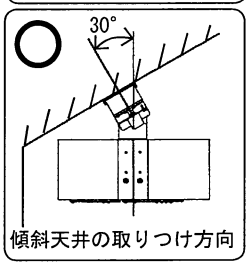



壁面


補強のない薄い天井


据え置き

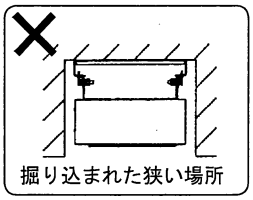

傾斜天井の取りつけ方向

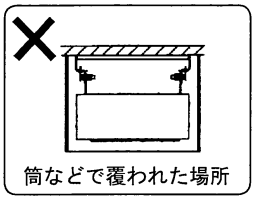


傾斜天井の取りつけ方向

⚠注意

●一般屋内用器具です。直接雨・風の当たる場所や湿気のある場所、振動や衝撃の多い場所、
粉じんや腐食性ガスの発生する場所等では使用しない。火災・感電・サビの原因になります。
●軒下、屋側通路等の雨の吹き込みを受ける場所で使用しない。火災・感電・落下・サビの原因となります。
●周囲温度は、－２０℃～４０℃で使用する。
一時的に４５℃まで上昇する場所でも使用は可能ですが、継続使用すると部品劣化による短寿命や
光束低下の原因となります。
●掘り込まれた狭い場所、筒で覆われた場所に取りつけない。
高温による短寿命の原因となります。
●ボールなどが照明器具に直接当たるような環境で使用される場合は、
必ず側面ガードと下面ガードの両方をご使用ください。
器具落下の原因となります。

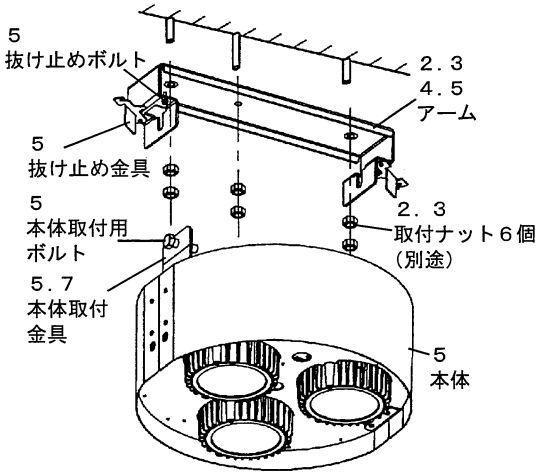

掘り込まれた狭い場所


筒などで覆われた場所

施工上のご注意

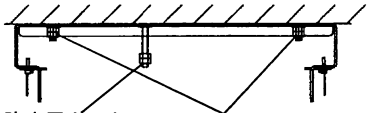
●ＬＥＤにはバラツキがある為、同一商品でも商品ごとに発光色・明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
●照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。
●電気設備技術基準に従って施工してください。
●漏洩電流を考慮し、一回路当たりの接続台数を下記としてください。
入力電圧が１００Ｖの場合、６台以下／入力電圧が２００～２４２Ｖの場合、１２台以下
（定格２０Ａ、感度電流３０Ａの漏電ブレーカの場合）

各部のなまえと取りつけ方

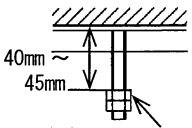


これは一部簡略化した図です

2．3　ダブルナットで取りつけてください

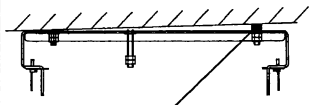


3



ダブルナットで
取りつけてくだ
さい

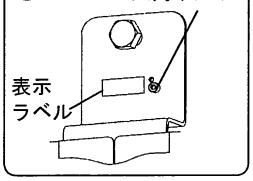
4



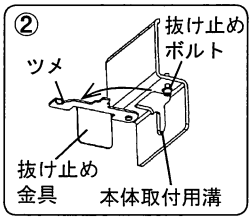
座金（別途）

5

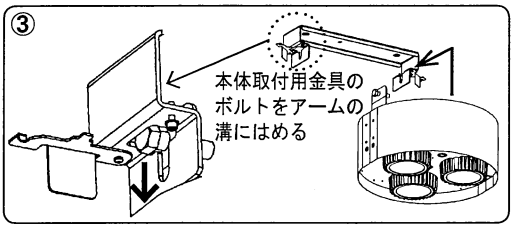
①　Ｍ５　六角ボルト



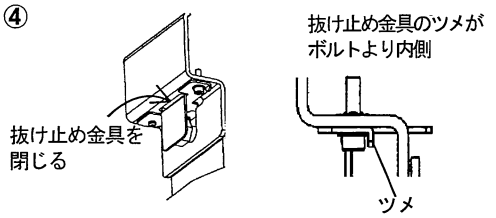
②



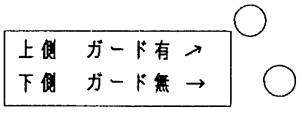
③



④



⑤

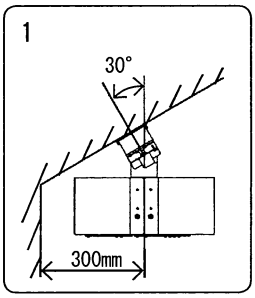


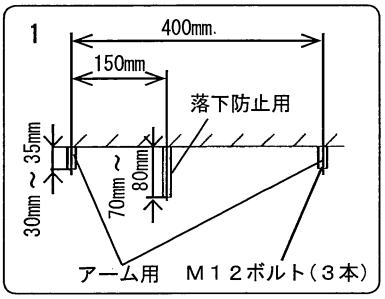
安全施工のため、必ず作業は2名以上で行ってください。

1．取りつけ前の確認をする

- 器具質量（約２５ｋｇ）に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保する。
- 器具施工のため周囲３００mmのスペースが必要です。
- ０°～３０°までの傾斜天井で取りつけ可能です。
- 図のような配置でボルトを準備する。

不備がありますと器具落下の原因となります。





2．アームを取りつける

① アームの３箇所の穴にボルトを通す。
② 両端２箇所をダブルナット方式でゆるまないように取りつける。
（適正締付トルクはＭ１２（別途）：４８Ｎ．ｍ）

不備がありますと器具落下の原因となります。

3．落下防止用ナットを取りつける

- 残りのボルトにダブルナット方式でゆるまないよう
図の位置に取りつける。
（適正締付トルクはＭ１２（別途）：４８Ｎ．ｍ）

4．水平度の調節を行う

① 市販の角度計や水準器を利用して、アームの長い方が傾斜天井に対して
水平になるまで調節する。
② 水平度調節は、アームと天井の隙間に座金等を入れて調節する。

5．本体を取りつける

① 本体取付金具に取りついている六角ボルト（Ｍ５）を取り外す（２箇所）
② アームの抜け止めボルトをゆるめ、抜け止め金具を開く。（２箇所）
③ 本体を持ち上げ、アームの溝に本体取付金具のボルトをはめる。
④ 抜け止め金具を閉じ、抜け止めボルトをゆるまないように締めつける。
（適正締付トルクはＭ５：２Ｎ．ｍ）
⑤ ①で外した六角ボルトを本体取付金具の表示に合わせ取りつける。
（適正締付トルクはＭ５：２Ｎ．ｍ）

不備がありますと器具落下の原因となります。

6．電源線とアース線を接続する

- 電源線を端子台の差し込み穴の奥まで確実に差し込む。
- 端子台の送り容量は２０Ａ以下です。
- アース端子を使用し、Ｄ種（第３種）接地工事を行う。

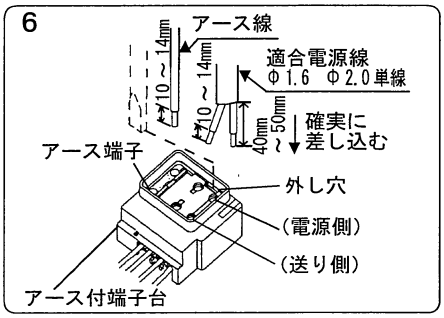
**接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、
火災の原因となります。**

7．本体取付金具に電源線を固定する

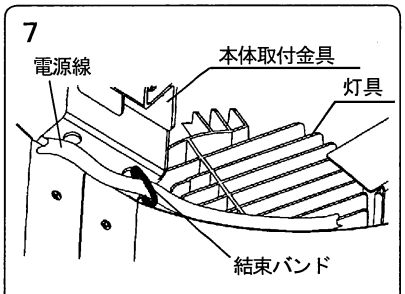
- 本体取付金具の穴に付属の結束バンドを通し
確実に電源線を固定する。
- 電源線は器具内の灯具に触れないように引き回す。

不備がありますと火災・感電の原因となります。

6



7



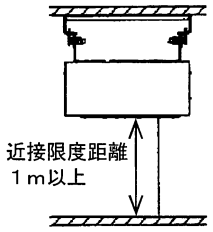
取扱説明　お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。

安全上のご注意

⚠警告

●器具の改造および構成部品（ＬＥＤ、電源部など）の交換はしない。
火災・感電・落下の原因となります。
●布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
●異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・工事店にご相談ください。
火災・感電の原因となります。
●器具と被照射物は１ｍ以上（近接限度距離）離す。
近接限度距離内に被照射物が近づくおそれのある場所では使用しない。
過熱による火災の原因となります。



⚠注意

●器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かない。
火災・感電の原因となります。
●ＬＥＤを直視しない。目の痛みの原因となることがあります。
●お手入れの際は必ず電源を切って行う。感電・やけどの原因となります。
●照明器具には寿命があります。設置して１０年（※１）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。　　※１：使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯です。
・ＬＥＤ光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。
点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
・３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

■ＬＥＤ照明器具の光源寿命（※２）は、６０，０００時間です。（照明器具の寿命とは、異なります。）
※２：光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の７０％に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

使用上のご注意

●この器具は定格出力初期照明器具です。定格出力の約８０％の光束を保つように設計されています。
●ＬＥＤには光のバラツキがある為、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●ＬＥＤは交換できません。
●ＬＥＤの点灯タイミングにはバラツキがあります。
●ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり正常に動作しない場合があります。

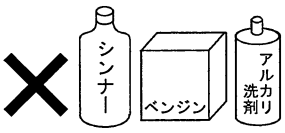
保証について

●保証について
この商品の保証期間は１年間です。但し、蛍光灯器具・ＨＩＤ器具の安定器、ＬＥＤ電源は３年間です。
ランプ、グロー点灯管、電池などの消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログを参照ください。
●保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れ

⚠注意	必ず電源を切って十分に冷えてから行なってください。 感電・やけどの原因となります。

＜器具の清掃について＞ ・水または中性洗剤を用いて、器具外郭などの汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質による破損の原因となります。
ホース水流で洗浄しないでください。浸水の原因となります。



定格

定格電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100V	50/60Hz	260W	2.60A
AC200V		254W	1.30A
AC242V			1.15A

オプション（別売）の取りつけ方

●側面ガードは【各部のなまえと取りつけ方　１．取りつけ前の確認をする】
下面ガードと拡散パネル付下面ガードは
【各部のなまえと取りつけ方　５．本体を取りつける】の後に
それぞれ取りつけてください。

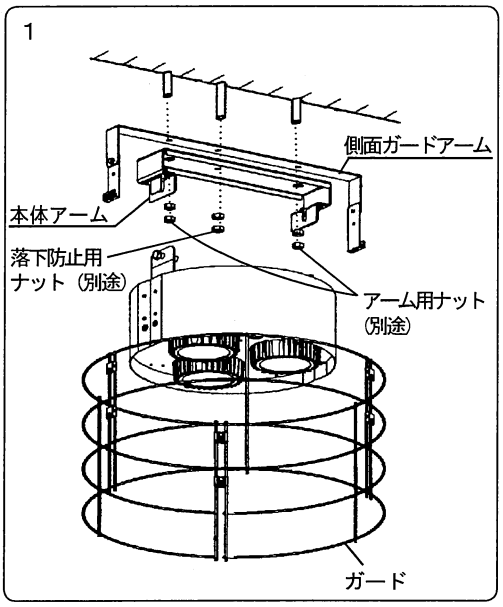
適合オプション品番	
側面ガード	ＮＮＹ２８４６５
下面ガード	ＮＮＹ２８４６０
拡散パネル付 下面ガード	ＮＮＹ２８４６１

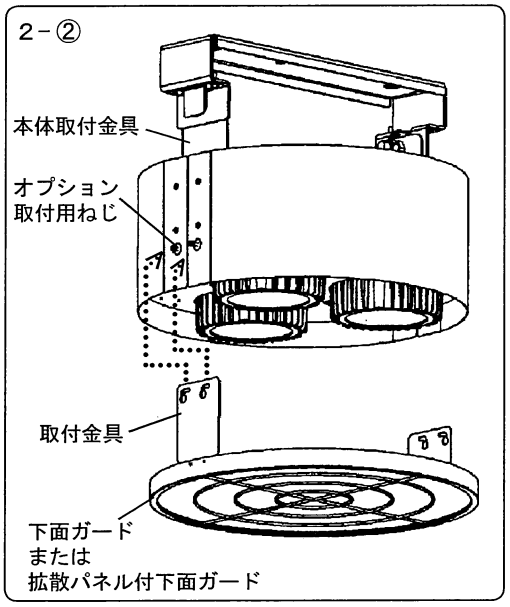
１．側面ガードの取りつけ

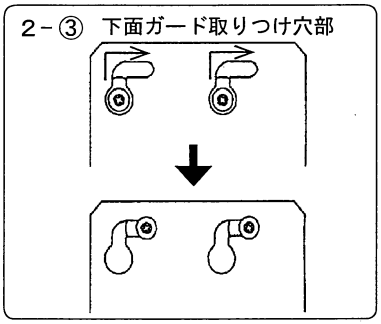
①側面ガードアームを本体アームと天井の間にはさむ。
②アームとガード両端の２箇所の穴を利用する。
　※アームの取りつけ方法は器具の施工説明の
　　２～４を参照。
③器具本体を取りつける。
　※本体器具の取りつけ方法は器具の施工説明の
　　５を参照。
④ガードを取りつける。
　※ガードの取りつけ方法は側面ガードの
　　取扱説明書を参照。

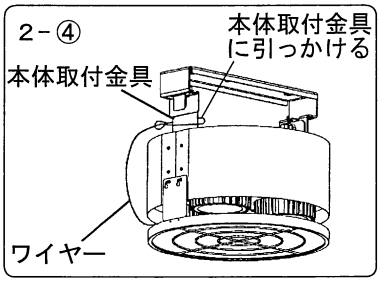
２．下面ガードと拡散パネル付下面ガードの取りつけ

①本体のオプション取付用ねじをゆるめる。（４箇所）
②２つのガード取付金具を少し広げ
　取付穴とねじを合わす。
③ガードと取りつけ穴を下図のように引っかけ
　ねじを締めつける。
（適正締付トルクはＭ５：２Ｎ・ｍ）
④ガードに取りついているワイヤーを下図のように
　本体取付金具に引っかける。









パナソニック株式会社 施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571-8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先 パナソニックお客様ご相談センター　0120-878-365（フリーダイヤル）0120-878-236(FAX)
OT1212-010613